

ほすぴたる

組合立病院 ◇公立豊岡病院◇公立日高医療センター◇公立出石医療センター◇公立朝来梁瀬医療センター◇公立朝来和田山医療センター



豊岡病院で

集団災害医療訓練を実施

▲ 災害現場から次々に運ばれてくる患者をトリアージする様子。(豊岡病院中央待合ホール)

去る十一月十五日に、大災害を想定した「集団災害医療訓練」を実施しました。訓練には、病院職員のほか、豊岡市消防本部、美方広域消防本部など十一機関の関係者約二百人が参加しました。

この訓練は大地震で家屋やトンネルが倒壊し、多数の患者が出たという想定で行い、災害想定現場へ医療チームを派遣。現場で、負傷者のけがの程度を判定する「トリアージ」を行い、病院内では症状に応じた処置を行うなど、災害時の医療への対応方法を確認しました。



▲ 処置室まで迅速に患者を運ぶ搬送班の様子

年頭のごあいさつ



公立豊岡病院組合
管理者
しんとう しげき
進藤 重亀

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

皆様もご承知のとおり、但馬地域の公立病院では医師不足が非常に深刻化しています。この影響で、診療科の縮小や休止、病棟や手術の休止、救急からの撤退などが相次ぎ、公立病院が本来果たすべき役割が果たせなくなりつつあります。

このような中で、当病院組合では、この但馬地域に一人でも多くの常勤医師に来ていただくために、県、大学、病院関係等に要請を行うなどの取り組みを最優先で行っています。しかし、他の地域も医師不足の状況は同様であるため、これと並行して、今、第一線で頑張っておられる医師の負担を少しでも軽減するために、知恵を出し合って様々な取

り組みを実施しています。

昨年は、医師にとつて大きな負担となつている救急を何とか出来ないかと考え、丹波市の市民グループ「県立柏原病院の小児科を守る会」の活動を参考に、救急の適正利用を訴えるため、啓発活動に力を入れました。広報紙やホームページ、チラシによる呼びかけのほか、区長会や健康教室など、様々な機会を通じて救急の適正な利用をお願いしました。

また、昨年は公立病院が自律的な経営の下で、良質な医療を安定的に提供できる体制をつくるために、「公立病院改革ガイドライン」に基づく改革プランを策定するよう求められた年でもありました。ガイドラインでは①各病院の果たすべき役割、②経営の効率化、③再編・ネットワーク化、④経営形態の見直しを盛り込み、三年あるいは五年以内の経常収支の黒字化に向け、病院の経営改革に総合的に取り組むよう求められております。

このように、病院を取り巻く環境

は大変厳しい状況ではありますが、将来に向つて豊岡・朝来両市民をはじめ但馬の住民の皆様の医療を守るために、最大限の努力をしてまいりますのでご理解ご協力をいただきたいと思います。

今年も市民の皆様にとつて最良の年でありますよう心から祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。



公立豊岡病院組合議会議長
もりもと りくお
森本 陸夫

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には輝かしい新春を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年十二月組合議会定例会の役員の変更により組合議長に就任いたしました。医師不足による組合立病院の運営は困難な状況が続いております。地域医療確保の重要性を改めて認識しております。

自治体病院であります組合立の病院は、公的医療機関でなければ対応が困難な救急医療等不採算医療を担いながら、地域における医療供給体

制を確保し、医療水準の向上に努めています。度重なる医療制度改革や診療報酬の見直しなどによって一段と厳しい運営を強いられています。さらには、近年全国的な勤務医不足・医師の偏在の問題等により、診療科の縮小・休止や廃止に追い込まれる病院が相次ぐなど、住民の生命と健康を守るべき医療は危機的な事態に陥っており、この但馬地域でも例外ではありません。

もとより、地域医療確保の原点は医師確保であります。但馬地域への医師の招聘は病院の立地条件等により容易なものではありません。医師不足による国民医療の崩壊は、社会問題化し政治の大きな争点となっております。自治体病院は地域住民が健康を維持し安心して生活ができるよう作つたものであります。組合議会といたしましても、市民の皆様方の生活に直結する医療問題を解決するため、組合当局とも一体的に取り組みを推進強化してまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

市民の皆様にとりまして本年が、明るく希望に満ちた年となりますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

院内インタビュー 第六回目
は、公立豊岡病院リハビリテーション技術科の作業療法士、上田康代さんにお話をおうかがいしました。豊岡病院でリハビリテーションを利用される方は、年間約三万七千人で、リハビリテーションの専門職である理学療法士十名、作業療法士四名で対応しています。上田さんは「作業療法」という治療分野で、日々活躍されています。



院内 インタビュー INTERVIEW

— 第6回 —

— 作業療法士として働き始めて何年になりますか？

● 十年目になります。

— 小さい頃から目指していたんですか？

● いいえ。私の場合は、高校生の時に一つ年上の親戚が作業療法士の学校に行っていたので、話を聞く機会があったことや、母親が看護師だったことがきっかけになりました。周りにそういう方がいたことが大きかったですね。

— どうしたら作業療法士になれるんですか？

● 私の場合は、高校を卒業して、作業

療法学科がある専門学校に三年間行きました。卒業後、作業療法士の国家試験を受けて豊岡病院で働き始めました。

— 専門学校ではどういうことを勉強するんですか？

● 一年生の時は基本的な勉強が多かったです。解剖学、生理学、運動学だとか机の上の勉強がほとんどでした。二年生の時は、脳卒中だとか整形外科の病気などの勉強と、関節の角度の計り方、筋力テストのやり方など実技を学びました。三年生になると病院実習がほとんどになってきます。私が行っていた学校の場合、八週間かけて一つの病院で実習を行い、それを三施設回りました。

の着替え・トイレといった身の回りの事ができなくなります。そのような方に対して片手で服を着る練習をしたり、一人でトイレができるよう練習したりします。また、自分で動かせない手足の関節が、硬くならないように関節の運動をしたりもします。

— こういうリハビリテーションを行う作業療法室には、それぞれの人に合わせた機材が置いてあるんですか？

● 作業療法室には、訓練用のベッドもありますし机もあります。訓練用のトイレやお風呂、洗面台など、家に帰ったら一人でしないといけない日常動作を訓練するのに必要な道具が一通りそろっています。また、半身麻痺になられた方の中には、片手でお料理しないといけない方もおられます。そういう方のために訓練用のキッチンもあります。

— 患者さんは一日中ずっとリハビリされているんですか？

● 一日にリハビリをする時間というのは、だいたい決まっています。患者さんと作業療法士がマンツーマンで訓練する時間は、短い方で二十分〜四十分間で、長い方でも一時間です。一日中、作業療法室におられるわけ



▲ 器具を使って訓練する様子



▲ 作業療法室の様子

ではなく、訓練が終わったら、後は部屋で自主トレーニングをしていただいたりしています。自主トレーニングについては、患者さんによって真面目にされる方、されない方がありますが、されているかされていないかは次の日の訓練を見たらすぐに分かります。

— サボってたらすぐに分かるってことですね(笑)。上田さんは一日どれくらいの患者さんの訓練をされているんですか？

● だいたい、十五人くらいですね。訓練後には訓練内容をカルテに書いた

り、次の予約の準備をしたりしています。病院にいるほとんどの時間を患者さんと接して過ごしています。

— 最近チーム医療という言葉をよく耳にしますが、このチーム医療の中の作業療法士さんの役割を教えてくださいませんか？

● 病院には医師や看護師、薬剤師など多くの専門職がありますが、一人の患者様に対してそれぞれの職種が連携して治療に取り組むことをチーム医療と言います。その中で作業療法士の役割は、患者さんが出来ることと

出来ないこと、出来ないならどのような動作介助があれば出来るかなど、動作に関する様々な情報を提供し治療に役立てる事です。

— 今のお仕事のやりがい？

● 患者さんが良くなっていくことです。例えば、一人でご飯が食べられるようになったとか、おトイレに行けるようになったとか、少しずつ出来る事が増えてきます。そんな時には「やっけて良かったなあ〜」って感じます。患者さんの中には、思うように治療が進まず気落ちされ、訓練になかなか前向きにならない方もおられます。そういう時は、どんどん訓練を進めるのではなく、その方に合わせて訓練内容を作ったりします。

— 最後に今後の目標をお願いします。

● 今後も自己研鑽を怠らないように続けて行きたいと思っています。

— ありがとうございます。

公立豊岡病院組合議会のご紹介 定数14人

(平成20年12月4日選任)

(敬称略)

議長 森本 陸夫 (豊岡市)
 議会選出監査委員 芝地 邦彦 (豊岡市)

副議長 斉藤 知行 (朝来市)

(議会運営委員会 6人)

委員長 稲垣のり子 (豊岡市)
 副委員長 藤原 敏信 (朝来市)
 委員 芝地 邦彦 (豊岡市)
 〃 森田 進 (豊岡市)
 〃 吉岡 正章 (豊岡市)
 〃 斉藤 知行 (朝来市)

(総務委員会 7人)

委員長 奥村 忠俊 (豊岡市)
 副委員長 升田 勝義 (豊岡市)
 委員 伊賀 央 (豊岡市)
 〃 古谷 修一 (豊岡市)
 〃 綿貫 祥一 (豊岡市)
 〃 坪内 一由 (朝来市)
 〃 波多野 優 (朝来市)

インフルエンザ流行の季節です。賢い受診を心がけましょう。

豊岡病院からお知らせとお願いです

◆救急外来を受診する

ちよつとその前に

あまり知られていませんが、インフルエンザ検査は、発熱後十二時間以上経過している方に有効です。

発熱後すぐに検査をすると、インフルエンザにかかっても陰性に出ることが多く、お子様に苦痛を与えるだけで、正確な検査結果が得られません。このため、豊岡病院小児科では、発熱後十二時間以内のインフルエンザ検査は控えるようにしています。

抗インフルエンザウイルス薬は発熱後四十八時間以内に内服すれば、効果が得られます。状態が落ち着いていれば、あわてず日中に受診するようにしましょう。

◆抗インフルエンザ

ウイルス薬について

厚生労働省は十代への使用を差し控えるように勧告していますが、抗インフル

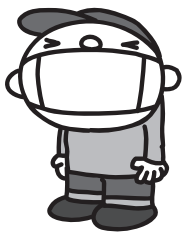
エンザウイルス薬と異常行動の直接の因果関係は証明されていません。豊岡病院小児科では、希望されれば、十歳未満のお子様には抗インフルエンザウイルス薬を処方します。

抗インフルエンザウイルス薬の服用に関わらず、インフルエンザ感染により異常行動を起こすことがあります。家庭では注意してお子様の状態を観察してください。

◆救急外来での

マスクの着用にご協力ください

豊岡病院救急外来では、インフルエンザ等、他の方への感染の可能性がある患者様（咳や熱のある方）には、ご自身と周囲の方を感染から守るため、マスクの着用をお願いしています。



平成21年度 公立豊岡病院組合職員採用試験のご案内

試験職種	募集人員	採用試験	受験資格	受付期間	試験日・会場
助産師 看護師	30人	●適性試験 ●面接試験	昭和38年4月2日以降に生まれた者で、来春に当該資格免許を取得見込みの者、又は当該資格免許取得者	平成20年 12月15日～ 平成21年 1月16日	平成21年 1月22日(木) 統轄管理事務所 第一会議室
				平成21年 1月19日～ 平成21年 2月13日	平成21年 2月19日(木) 統轄管理事務所 第一会議室

※募集要項は統轄管理事務所総務部人事課（公立豊岡病院2階）にて配布しています。

※正規職員の採用に関するお問合せ：公立豊岡病院組合 統轄管理事務所総務部人事課
（Tel 0796-22-6111 内線2102、2103）

豊岡病院からお知らせ 手術の遅延について

ご理解・ご協力をよろしくお願い致します

豊岡病院の麻酔科医師が退職により減員となりました。後任が決まるまでの間は、大学等からの応援を受けながら手術を行っていくこととしています。

緊急手術に対応できる体制は堅持しますが、全体の手術件数を減らさざるを得ない状況にあり、緊急以外の手術に少し遅れがでるものと思われまます。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

医師修学資金貸与・貸付制度のご案内

この制度は、将来組合立病院の医師として故郷但馬の地域医療を担って欲しいという切なる願いから発足させた制度です。但馬地域の小学校、中学校、または高等学校を卒業し、大学医学部に進学しようとする方、もしくは修学中の方で、大学卒業後、公立豊岡病院で2年間の臨床研修を修了し、医師として組合立病院で勤務する意思のある方が対象です。制度発足以来、のべ19名の方が利用されています。今後、2月頃に貸与医学生生の募集を予定しています。

※お問合せ：公立豊岡病院組合 統轄管理事務所総務部人事課 (Tel 0796-22-6111)

医師修学資金貸与制度

総額1,020万円(最大) ※無利子

1~4年生 月額125,000円 (年額150万円)
5~6年生 月額175,000円 (年額210万円)

※医師国家試験に合格し、一定期間を公立豊岡病院組合立病院で勤務後、返還を免除

医師修学一時資金貸付制度

上限額1,000万円 ※無利子

入学金、授業料、施設設備費等、正規の修学年限内に本人が支払うべき学費の範囲内

※公立豊岡病院組合に採用後6年以内に、月賦もしくは半年賦の方法で必ず返還

★ いきいきTOYOOKAほすびたる ★

医師や職員が FMジャングルに出演中!!

毎回病院からのお知らせや健康についてのアドバイスなどをお話しています。ぜひ聞いてください。

76.4 MHz

放送日：毎週火曜日13:00~
再放送：水曜日10:30~
放送時間：15分間

※放送時間を変更しました



医師の異動のお知らせ

新任医師・異動医師

今号でお知らせする新任・異動医師情報はありません。

退職医師

・豊岡病院 麻酔科 医長 一澤 敦
・豊岡病院 麻酔科 医長 一澤 真珠

豊岡病院救命救急センター受診時の 知っていただきたい

5つのお約束

- 1 緊急度・重症度の高い方を優先します
(救急車で来院されても後回しになります)
- 2 緊急性の有無により待てる検査は後日専門科やかかりつけ医(開業医)に依頼します
- 3 薬は原則一日分の処方
- 4 診察は原則救急医が当直担当医がします
(最初から専門医が診ることはありません)
- 5 開業医さんの夕方診察・土曜午前診察の活用をおすすめしています

兵庫県小児救急医療電話相談

◎市外局番が06-072以外のプッシュ回線の方



8000

こどものけが、病気で困った時はまずココに相談

◎市外局番が06-072、ダイヤル回線、携帯電話、IP電話の方はきゆうきゆう



(078)731-8899

《相談時間》

平日、土曜日 午後6:00~午前0:00
日曜日、祝日及び年末年始 午前9:00~午前0:00

◇発行 公立豊岡病院組合 ◇〒668-8501 豊岡市戸牧1094

◇TEL 0796-22-6111(内線2111)

◇URL : <http://www.toyookahp-kumiai.or.jp/>

◇E-mail : kikaku@toyookahp-kumiai.or.jp

●本紙掲載の写真・イラスト・記事の無断使用・無断転載は禁じます。